

豊原地区社会福祉協議会

豊原地区社協は、平成 22 年 1 月に設立。
校区住民による福祉活動を推進するために、地域活動を実践している公民館や校区民会議などの住民組織、福祉関係者、各種団体等との連絡を密にしながら、地域の福祉課題についての共通の理解を深め、校区民相互による地域福祉の推進に取り組んでいます。

会長 松藤 徳光

人口：3,218 人
世帯数：1,360 世帯
行政区数：10
高齢者率：35.4%

- 組織体制 会長 1 名、理事 7 名、評議員 39 名
- 構成団体 行政区長、民生児童委員、老人クラブ、公民館、婦人会、小学校、子ども会、防犯協会、交通安全協会、消防団など

主な活動内容

□ふれあい給食便（年 2 回）

75 歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、年 2 回配食を行っています。配食時に声かけや安否確認を行い地域の方々との交流を深めています。

□調理講習会及び災害時のボランティア料理講習会

ふれあい給食便や災害時等のボランティアを養成するために、調理講習会を実施し、福祉活動への協力者の育成を行っています。



□子どもと高齢者のふれあい

小学校で開催される「昔遊び学習」に参加し、子どもと高齢者の世代を超えたふれあいと交流を深めています。



□広報紙の発行（年 2 回）

地区社協の活動を地域の方に広く周知してもらうため、広報紙を作成配布し、地区社協活動の P R を行っています。

【その他の事業】

- ふれあい年賀状
- 歳末たすけあい事業
- 福祉委員研修会
- 小地域福祉活動支援（行政区単位）